

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとくあり輝いています。このコーナーでは、数ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

滋賀県指定有形文化財
「絹本着色弁才天像」(南北朝時代)
指定日：昭和49年3月11日指定
所有者：竹生島宝蔵寺

竹生島宝蔵寺に伝わる弁才天を描写した作品です。弁才天は、元は古代インドで信仰された Sarasvati という福徳を司る河の神が仏教に取り込まれたホトケで、日本でも竹生島や江ノ島といった水に関わる場所で見られる信仰を集めました。
弁才天は、白蛇姿の宇賀神と呼ばれ、神を頭上に戴き、各手に宝剣、宝珠、鑰匙、鏡、宝棒、輪宝、矢、弓を持ち、こうした姿の弁才天は後述する宇賀神にちなみ宇賀弁才天とも呼ばれます。周囲には弁才天の眷属である十五童子と女神像二尊、僧形像、大黒天像、男神像二尊を描きます。女神像や男神像、僧形



▲絹本着色弁才天像

問 長浜城歴史博物館 (063・4611)

像の詳細はよく分かっていません。諸尊の表現は的確で、伸びやかで充実した表現から作者の技量の高さがうかがえます。
本作を特徴づけるのが、弁才天の前に描かれる白蛇です。弁才天の頭上に表される宇賀神は穀物や福徳の神で元々は白蛇の姿であることから、俵に乗る白蛇も宇賀神を表しています。宝蔵寺に伝わる『宝蔵寺寺有財産簿』によると、文久元年(1861)に福岡藩士・宗引一郎が寄進したものといわれ、弁才天の聖地として信仰を集めた竹生島にふさわしい作品です。
長浜城歴史博物館では、11月28日(土)～1月17日(日)の間、企画展「竹生島弁才天―仏から神へ、その信仰の展開―」を開催しています。本作も展示していますので、ぜひこの機会に博物館で実物と対面してください。

パソコン入門講座のお知らせ

生涯学習文化課 ☎65-6552



初心者向けのパソコン講座を開講します。六荘まちづくりセンターでは、パソコン無料サポートも実施します。詳しくは、お近くのまちづくりセンターに設置している「パソコン講座予定表」をご覧ください。各講座会場までお問い合わせください。

【申込先】
市民交流センター(地福寺町) ☎65-3366
湖北まちづくりセンター(湖北町速水) ☎78-1287
六荘まちづくりセンター(勝町) ☎62-0198
【問合せ】(講座内容等について)
NPO法人IT育成会 あすな ☎63-8319

会場	講座名	受講料	初回開講日	回数	開講時間
市民交流センター	ホームページ作成(基礎編)	4,000円	1月18日(月)	5回	10時～
	パソコン基本操作	3,000円	1月18日(月)	3回	13時30分～
湖北まちづくりセンター	パソコン基本操作	3,000円	1月18日(月)	3回	10時～
	エクセル初級講座	4,000円	2月8日(月)	5回	10時～
六荘まちづくりセンター	パソコン基本操作	3,000円	1月6日(水)	3回	10時～
	Googleサイト作成講座	2,000円	1月7日(木)	2回	10時～
	ホームページ作成(基礎編)	4,000円	1月7日(木)	5回	19時～
	エクセル初級講座	4,000円	1月12日(火)	5回	10時～
	ワード初級講座	4,000円	1月27日(水)	5回	10時～
	エクセル関数活用	4,000円	3月2日(火)	5回	10時～
	パワーポイント活用講座	4,000円	3月4日(木)	4回	10時～
	Googleサイト作成講座	2,000円	3月25日(木)	2回	19時～

※申込みはすべて先着順です。開講時間を確認のうえ、お申し込みください。
※受講には、別途テキスト代(2回、3回の講座：1,000円 4回、5回の講座：1,500円)が必要です。

■各種無料相談 ★印は予約が必要です。

相談名	日時	場所	問合せ先・申込先
行政相談 ※右欄()内は相談委員	12月17日(木) 9時～12時(三浦)	さざなみタウンながはま文化福祉プラザ(高田町)	滋賀行政監視行政相談センター (☎077-523-1100)
	12月17日(木) 9時～12時(谷口)	木之本まちづくりセンター(木之本町木之本)	
	12月23日(水) 9時～12時(竹本)	湖北デイサービスセンター(湖北町速水)	
	1月4日(月) 9時～11時45分(長谷川)	虎姫まちづくりセンター(田町)	
	1月5日(火) 9時～11時30分(中川)	びわ高齢者福祉センター(難波町)	
	1月7日(木) 9時～12時(小林)	さざなみタウンながはま文化福祉プラザ(高田町)	
結婚相談	1月8日(金) 9時～12時(池澤)	浅井支所(内保町)	社会福祉課(☎65-6536) ※詳しくは市ホームページ「結婚支援」で検索または下記QRコードから。 ※いずれの会場も提供できる情報は同じです。
	12月5日(土) 10時～12時	さざなみタウンながはま文化福祉プラザ(高田町)	
	12月10日(木)・17日(木)・24日(木) 18時～20時	北部振興局(木之本町木之本)	
女性の悩み相談★ ※右欄()内は相談員	12月19日(土) 12時～16時(下地)	市民交流センター(地福寺町)	平日：人権施策推進課 (☎65-6556 専用ダイヤル) 土日祝：市民交流センター (☎65-3366)
	1月7日(木) 10時～14時(下地)		
かいご・ふくし就職説明会	12月5日(土) 14時～16時	市民交流センター(地福寺町)	湖北介護・福祉人材センター (☎64-5125)

ながはまの自然 不思議発見!

エピソード 5
コハクチョウとカモ軍団

市内の自然の不思議や、そこに住む様々な生き物の面白い生態などを紹介します。

本格的な冬を迎え、湖北野鳥センターでは、たくさん水鳥たちが賑わいを見せています。中でも一番目立つのは、白くて大きなコハクチョウです。そのコハクチョウが、たくさんカモたちに囲まれている姿が時折見られます。カモ軍団に囲まれるコハクチョウ、この不思議な光景を今月はご紹介します。
コハクチョウは、びわ湖上で足を使って水流を作り砂や泥をかきわけながら、くちばしで水草の根を掘り起こして食べます。その際に水草の葉や、エビ、貝などが巻き上げられ、それを狙ってカモたちが集まります。周りに集まるカモ軍団



▲コハクチョウを囲むカモたち

は、夢中になって水草の根を食べるコハクチョウが作ったレストランに集まっているのです。
アフリカのサバンナで、ゾウやスイギュウが歩いた時に飛び出すバッタなどを狙って集まるサギたちのように、カモたちはコハクチョウの後をついて回ります。多い時には1羽のコハクチョウに10羽以上のカモが集まる光景も見られます。
おこぼれを見逃さないカモたちの抜け目のなさと、コハクチョウの寛大な姿から、自然の中で生きる彼らの賢さと種を超えた関係が見えてきます。

問 湖北野鳥センター (079-12809)

